

① 防火
防災 管理者選任(解任)届出書

記入要領

川西市消防長 殿		② 年 月 日		
届出者 住所 ③ (法人の場合は、名称及び代表者氏名)				
氏名 ③				
下記のとおり、① 防火 防災 管理者を選任(解任)したので届け出ます。 記				
防火 対象物 又は 建築物 その他の 工作物	所在地 ④			
	名称 ⑤	電話 ()		
	用途 ⑥	令別表第1 (7)項	収容人員 ⑧	
	種別 ⑨ <input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種	管理権原	⑩ <input type="checkbox"/> 単一権原 <input type="checkbox"/> 複数権原	
	区分	名称	用途 収容人員	
	※令第2条を適用するもの	⑪		
	※令第3条第3項を適用するもの	⑫		
防火 ・ 防災 管理者	氏名・生年月日 ⑬	年 月 日生		
	住所 ⑭			
	選任年月日 ⑮	年 月 日		
	職務上の地位 ⑯			
	資格	講習種別 ⑰ <input type="checkbox"/> 甲種 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習) <input type="checkbox"/> 乙種 <input type="checkbox"/> 防災管理 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習)		
		講習機関 ⑱		
		修了年月日 ⑲	年 月 日	年 月 日
	⑳ その他	令第3条第1項第 号()	令第47条第1項第 号()	
		規則第2条第 号()	規則第51条の5第 号()	
	解任	氏名 ㉑		
解任年月日 ㉒		年 月 日		
解任理由 ㉓				
その他必要事項				
※※ 受付欄		※※ 経過欄		

①	「防火」と「選任(解任)」のうち該当しない文字を—で消して下さい。 「防災」
②	消防本部への提出年月日を記入して下さい。 電子申請の際は電子申請する日を記入して下さい。
③	事業所の管理について権原を有する方の住所、氏名を記入して下さい。 法人の場合：法人の住所、名称、代表者の職・氏名 個人の場合：現住所、氏名 ※管理権原を有する方の例は別ページの「防火対象物等の「管理について権原を有する者」について」をご参照下さい。
④	防火対象物の所在地を記入して下さい。
⑤	防火対象物の名称と電話番号を記入して下さい。 ビルの一部を使用するテナントの場合はテナント名も併せて記入して下さい。
⑥	防火対象物の用途を記入して下さい。 (例)「飲食店」、「物販店」、「事務所」、「特定用途の複合対象物」等
⑦	防火対象物の用途を消防法施行令別表第1に掲げる区分で記入して下さい。 (例)「3項ロ」、「4項」、「15項」、「16項イ」等 ※別ページの「消防法施行令別表第1」をご参照下さい。
⑧	消防法施行規則第1条の3の収容人員算定基準により算定した防火対象物全体の収容人員を記入して下さい。 ※別ページの「収容人員算定基準」により算定して下さい。
⑨	防火対象物全体の面積が、6項ロを除く特定用途は300㎡未満、非特定用途は500㎡未満の場合、乙種の□に、それ以外の場合は甲種の□にレを付けて下さい。
⑩	防火対象物全体を一つの事業所で使用し管理する場合は「単一権原」の□に、一部だけを使用し管理する場合は「複数権原」の□にレを付けて下さい。
⑪	同一敷地内に同一権原の建物が2以上ある場合(無ければ記入不要です。)、各棟の名称、用途及び収容人員を記入して下さい。書ききれない場合は別紙で添付して下さい。
⑫	⑨欄で「甲種」にレを付けた建物において乙種防火管理講習を受講した方を選任する場合(消防法施行規則第2条の2第1項第2号イからハに掲げる場合に限り)は、その事業所の名称、用途及び収容人員を記入して下さい。書ききれない場合は別紙で添付して下さい。
⑬	防火管理者になれる方の氏名と生年月日を記入して下さい。
⑭	防火管理者になれる方の現住所を記入して下さい。
⑮	防火管理者として選任された年月日を記入して下さい。なお、選任日は、防火管理講習受講日等の資格取得日以降の年月日でなければなりません。

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 「防火
防災」の横書きの文字については、該当しない文字を横線で消すこと。
3 ※印の欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあつては管理権原に属する部分ごとに記入すること。
4 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあつてはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。
5 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあつてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。
6 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
7 ※※印の欄は、記入しないこと。

⑯	<p>防火管理者になられる方の職務上の地位を記入して下さい。 ※管理監督的な地位の例は別ページの「防火管理者の選任資格としての「管理的又は監督的な地位」の範囲」をご参照下さい。</p>
⑰	<p>受講した防火管理講習の種別をチェックし、講習の修了証のコピーを添付して下さい。電子申請の方は、追加書類欄に添付して下さい。 ※防火管理講習受講以外の方法で資格を取得された方(⑳参照)は、⑰～⑲欄の記入は不要です。</p> <p>(1) 防火管理者</p> <p>ア 甲種防火管理講習を受講した場合 「甲種」の□にレを付け、新規講習のみ受講の場合は「新規」の□に、再講習を受講した場合は「再講習」の□にレを付けて下さい。</p> <p>イ 乙種防火管理講習を受講した場合 「乙種」の□にレを付けて下さい。</p> <p>(2) 防災管理者 「防災管理」の□にレを付け、新規講習のみ受講の場合は「新規」の□に、再講習を受講した場合は「再講習」の□にレを付けて下さい。</p>
⑱	<p>講習を受けた機関名を記入して下さい。 (例) ○○市消防本部 ▲▲市消防局</p>
⑲	<p>講習を受けた際に交付された修了証等に記載されてある修了日を記入して下さい。再講習を受講した場合には、再講習の修了日を記入して下さい。</p>
⑳	<p>講習修了者以外の資格者が防火管理者になる場合に、その根拠法令及び資格内容を記入して下さい。(在職証明書や資格の証等を添付して下さい。電子申請の方は、追加書類欄に添付して下さい。) (例) 規則第2条第1号(安全管理者) 規則第51条の5第2号(危険物保安監督者+甲種危険物取扱者)</p>
㉑	<p>前任の防火管理者の氏名を記入して下さい。 ※当該防火対象物で初選任の場合は、㉑～㉓の欄は記入不要です。</p>
㉒	<p>前任の防火管理者が、防火管理者でなくなった年月日を記入して下さい。</p>
㉓	<p>「転勤」や「退職」、「任期終了」等、具体的に記入して下さい。</p>